

新年あけまして

おめでとうござります



新年あけましておめでとうござります。近年日本では、痩せている女性が美しいとされていることに危機を感じています。低出生体重児となるリスクも高く、その後は生活習慣病になりやすいと言われています。現在は、事前に色々な検査や治療を行い妊娠に臨むプレコンセプションケア（妊娠前ケア）を重要視する風潮にあり、インタコンセプションケア（妊娠中ケア）やポストコンプレクションケア（妊娠後ケア）も重要であると感じています。医学的対応はもちろん、トラウマを残さないような心のケアを含めて、妊産婦さんに寄り添います。今年も職員一同頑張っていきたいと思っております。

那須赤十字病院院長

白石 悟



新年あけましておめでとうござります。令和はじめてのお正月ですが、皆さまいかがお過ごしされましたか。

少子高齢化、家族形態の変化と母子を取り巻く環境も複雑化してきています。子育ても地域社会全体で見守り、支援していかなくてはならない時代です。

私達四階西スタッフ一同は、今年も母子と家族の幸せのため、妊娠期から産後育児期を、外来保健指導、各種クラス、二週間健診、産後ケア、育児クラスと多くの関わりの中で一緒に考えサポートさせていただきたいと思っております。

また、妊娠期からだけでなく、思春期の性教育、妊娠前教育、地域の母子支援参加など知識を深め、よりレベルアップした支援体制を整えサポートさせていただきたいと思っております。今年も宜しくお願いいたします。

四階西病棟 バースセンター係長

吉成律子



## 令和二年・出産第一号

一月五日 NFさん

〇お名前を教えてください。

陽斗（はると）くん



〇お産はいかがでしたか？

「赤ちゃんも苦しい中、頑張ってる」と思っ、なるべくリラックスして大きく息を吐いて頑張りました。

〇赤ちゃんに一言

太陽のように明るく育てて欲しい。

## クリスマス会しました

去る十二月二十五日に、産科スタッフが、サンタクロース、トナカイに変装し、入院患者さんに、クリスマスプレゼントをおわたしました。



### 助産師活動報告

## 研修に行ってきました！

さくら通信をご覧の皆さん、こんにちは。

今回助産師の大先輩達三名と二年目の助産師三名、計六名で自治医科大学で開催された「母体急変時の初期対応」のトレーニングに参加してきました。現場さながらの場面を想定し、様々な急変に対応できるようシミュレーショントレーニングを行いました。当院の四階西病棟では、定期的な「母体急変時の初期対応」のトレーニングを医師を交えて病棟内でも行っています。

出産は順調に経過していると思っても急変してしまう事があります。私たちは、その時に早期に対応し母親とお子様の二つの命を守っていく必要があります。今回実際の臨場感に包まれた中での訓練は緊張しましたが、母体急変の病態や基礎知識について学び、実践力を身に着ける事ができました。

今後も様々な勉強会に参加していき、妊産婦の方々に安心安全なケアを提供できるように頑張っていきたいと思っております。

二年目スタッフ 川村・龍川・川井

### 編集後記

今年はねずみ年ですね。そして東京オリンピックが開催されますね。今年の目標を皆様、考えちゃうでしょうか。私たちも選手に負けないように、スタッフ一同頑張っていきたいと思っております。

